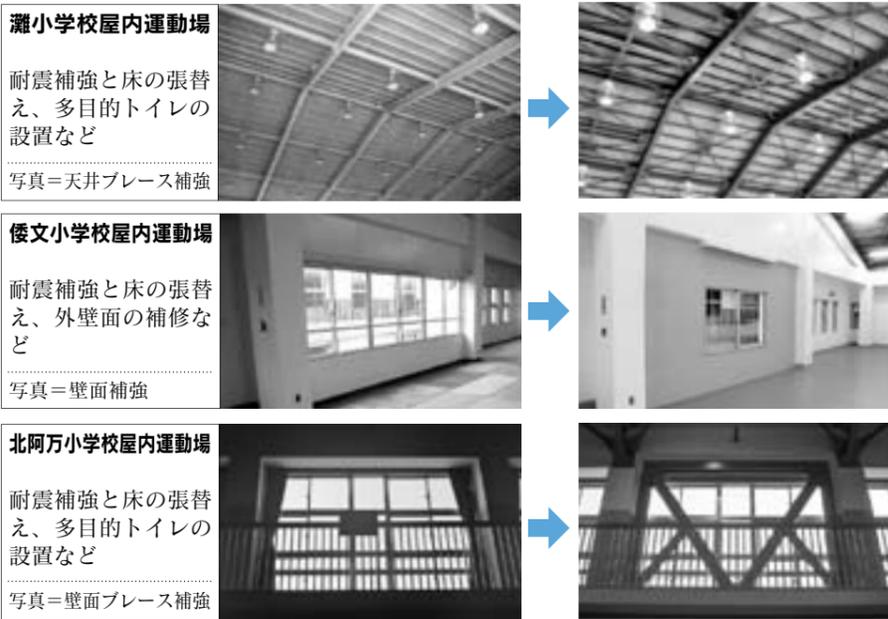


小中学校の耐震化100%に

県内で2番目に達成

南あわじ市は、甚大な被害が想定される東南海・南海地震等への防災対策として、次世代を担う子どもたちの安全・安心と、震災時の避難所となる小中学校施設の耐震化を重点施策として取り組んだ結果、校舎や屋内運動場の19棟の耐震補強工事が完了し、県内で2番目に小中学校の耐震化100%を達成できました。

今年度、耐震補強工事を行った小中学校



灘小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、多目的トイレの設置など
写真=天井ブレース補強

倭文小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、外壁面の補修など
写真=壁面補強

北阿万小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、多目的トイレの設置など
写真=壁面ブレース補強

南淡中学校の大規模改造事業
3か年計画で取り組み、今年度は屋内運動場を工事。全事業が完了しました。



沼島中学校屋内運動場
耐震補強と床の研磨塗装、スロープの設置、トイレの全面改修など

気持ち引き締め、消防団始動

南あわじ市消防団の初出式が1月4日、三原健康広場グラウンドで行われ、参加団員約1000人、車両38台が威風堂々と行進を行いました。昨年からの火災発生件数が増加していることを受け、川本啓二団長は訓示で、「地域の人が安心して暮らせるよう、



▲厳粛な雰囲気の中、真剣な面持ちで行進する団員

サイクリングターミナルを民間に委託

公の施設の管理を民間に委託する指定管理者制度。このたび、論鶴羽ダム横にある宿泊・研修・レクリエーション施設「南あわじ市サイクリングターミナル」の指定

管理者として、(株)サンマックスプロジェクトを指定し、管理運営を委託します。指定期間は、4月1日から4年間です。

ふるさと納税額、県内でトップ 全国から約3440万円

昨年が始まった「ふるさと納税」制度。南あわじ市では「ふるさと南あわじ応援寄附金」として、淡路人形会館建設などの財源に活用する寄附金を全国に呼びかけました。故郷・南あわじ市を愛するその思いに昨年、255人が応えてくださり、約3440万円もの寄附金が寄せられました。この額は、県内の自治体の中で、トップの金額です。

「寄附ありがとうございました」

寄附金総額 (12月31日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	137件	25,087,219円
市外(島内)	27件	1,706,000円
市外(島外)	91件	7,609,940円
合計	255件	34,403,159円

詳細は市のホームページに掲載しています

昨年、ご寄附いただいた方々の氏名を公表します。(順不同、敬称略、公表承諾者のみ)

【南あわじ市】小林健司、川原啓亮、米倉一賀、鶴澤友路、松並ひろ子、白濱正博、竹田宏樹、竹田千秋、滝本太一郎、古池秀世、秦孝一、鈴木俊示、賀集卓也、西住運輸、

西住卓也、中西滋、秦友保、柏木正廣、秀道晴、仁里克、高川元太郎、坂東顕郎、里深嘉胤、大森弘之、堤俊彦、藤井繁樹、川原光榮、北阿万だんじり唄同好会2000、戸田芳雄、松本吉二、小林有見子、小林ビジネスセンター、竹原和美、折口佳史、山口かおり、木田朱美、

高額寄附者に感謝状

1月7日、100万円以上の高額寄附者に南あわじ市から感謝状と記念品を贈呈しました。

中田市長は「約3440万円もの多額の寄附金は南あわじ市を思う熱い気持ちの表れであると思います。有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。



▲高額寄附者感謝状贈呈式に出席された皆さん。前列左から、鈴木俊示さん、野口拓男さん(代理)、金城勇夫さん(代理)。後列左から、柳本佳博さん(代理)、小林健司さん、川原啓亮さん、金城一成さん(代理)

山田海産物、坂東千秋、由井花子、中西英夫、藤井タイヤ商事、正井良徳、岡本和幸、長尾千夏(洲本市)、馬詰和成、馬詰慶子、松本真吾、松本肇子、五色之姫、奈良一宏、瀬戸田千夏、

メッセージ

寄附金とともに、熱いメッセージが寄せられました。一部ご紹介します。

- 島内全域の素晴らしい歴史や文化、自然環境を大切に、子供たちが健やかに育つことを祈念します。
- 住んでいる人が夢を持って、他の地域から見ても魅力的な唯一無二の淡路島を南あわじ市から発信してください。
- 人形会館は、観光客だけでなく、地元の見学客を増やすよう考えていかなければならないと思います。

南あわじ市「ふるさと納税」

- ◆寄附金は次の事業に活用します
 - ・淡路人形会館建設事業
 - ・元気で明るいまちづくりに資する事業
 - ◆金額に応じて住民税・所得税が控除されます
 - ・控除対象は5,000円を超える金額から
 - ・南あわじ市在住の方も適用されます
- 市ホームページまたは、市長公室 ☎43-5002 まで